

建設常任委員会

○平成26年度宇都宮市

一般会計補正予算

**議案の概要** 債務負担行為で、指定管理者の指定に伴う八幡山公園管理業務について、新たに設定するもの。

**委員会の結論** 全会一致で、原案のとおり可決。

○宇都宮市道路占用料

条例等の一部改正

**議案の概要** 道路法施行令の一部改正に準じ、道路占用料、準用河川占用料並びに法定外公共物及び下水道施設に係る占用料の額の引き下げなどをするもの。

**委員会の結論** 全会一致で、原案のとおり可決。

○宇都宮市公園条例の

一部改正

**議案の概要** 施設の効率的な管理運営及び利用者のサービス向上のため、八幡山公園に指定管理者による管理運営及び利用料金制度を導入するもの。



▲八幡山公園

**質疑** 公園内の行為の許可に関する業務は、指定管理者に行わせることになるが、その理由は何か。また、どのように許可の判断を行うのか。

**説明** 八幡山公園の許可の実績としては、学校の校外活動や、ボランティアなどによるごみ拾い、市のPRに繋がる映画やテレビの撮影などであり、指定管理者でも容易に判断できる内容であることから、許可に関する業務を与えたと考えている。

なお、これまでの実績にない事例が今後発生する可能性もあり、そのような場合には、誤った判断が行われないよう、公園管理者である市との連携を徹底していく。

**委員会の結論** 全会一致で、原案のとおり可決。

文教消防水道常任委員会

○平成26年度宇都宮市

一般会計補正予算

**議案の概要** 教育費で、子ども・子育て支援新制度に対応するための、子どもの家の施設整備に伴う放課後活動施設整備費を追加計上するもの。

**委員会の結論** 全会一致で、原案のとおり可決。



▲市内の子どもの家

○中学校社会科教科用図書(歴史・公民分野)の適正な採択を求める陳情

**陳情の趣旨** 文部科学省は、21年に新しい教科書検定基準を告示するとともに、装丁や見映えではなく内容を考慮した綿密な調査研究を公正かつ適正に行い、各採択権者の

権限と責任のもと、地域実情に最も適した教科書を選定していくこと並びに教育基本法の改正内容や学習指導要領の改訂内容を十分理解し、適切な教科書採択を行うよう通知している。

採択に当たっては、教育基本法及び学習指導要領の示す教育の目的及び教育の目標に最も適合した教科用図書を選定してほしい。

**意見** 市の教科書採択の現状やプロセスなどを踏まえると、陳情の願意は既に達成されているため、不採択としたい。

**意見** 陳情の趣旨や理由は妥当であり、義務教育の中で正しい歴史を分かりやすく教えることは重要であることから、採択としたい。

**意見** 陳情の願意は既に達成されていることから、継続審査にすべきである。

**委員会の結論** 起立採決の結果、採択。

ネットワーク型コンパクトシティ調査特別委員会が報告書を提出

ネットワーク型コンパクトシティ調査特別委員会は、昨年11月に最終的な報告書をまとめた。報告書の主な内容は次のとおり。

○全般的事項

・ 少子超高齢・人口減少時代において、効率的で健全な都市経営を行うためには、限られた諸機能や既存資源を集中的に配置し、肥大化した地域の集約化を図り、それらを一有機的につなぐネットワーク型コンパクトシティの形成が必要である。

○拠点化の促進

・ 土地利用は、効果的な土地利用のために制限するほか、一定の規制緩和も必要である。

・ 都市拠点は、あらゆる分野の都市機能を集積し、広域的な求心性や中枢性をさらに高めていくことが重要である。

・ 地域拠点は、各地域の現状と課題を整理し、ニーズに的確に対応したまちづくりを進めることが必要であり、不足する機能は、都市拠点や隣接する地域拠点間で補充し合えるよう、効率的な交通ネットワークの構築に努めるべきである。

・ ネットワーク化の促進  
・ 基幹公共交通のうち南北方向は既存鉄道を、東西方向はLRTをそれぞれ位置付け、利用者の視点に立った利便性向上策を検討する必要がある。

・ パーク・アンド・バスライド施設の設置や循環型バス路線新設、隣接する地域拠点間における地域内交通の相互乗り入れなど、交通結節機能の充実・強化が望まれる。



▲正副議長、正副委員長が市長に報告書を提出